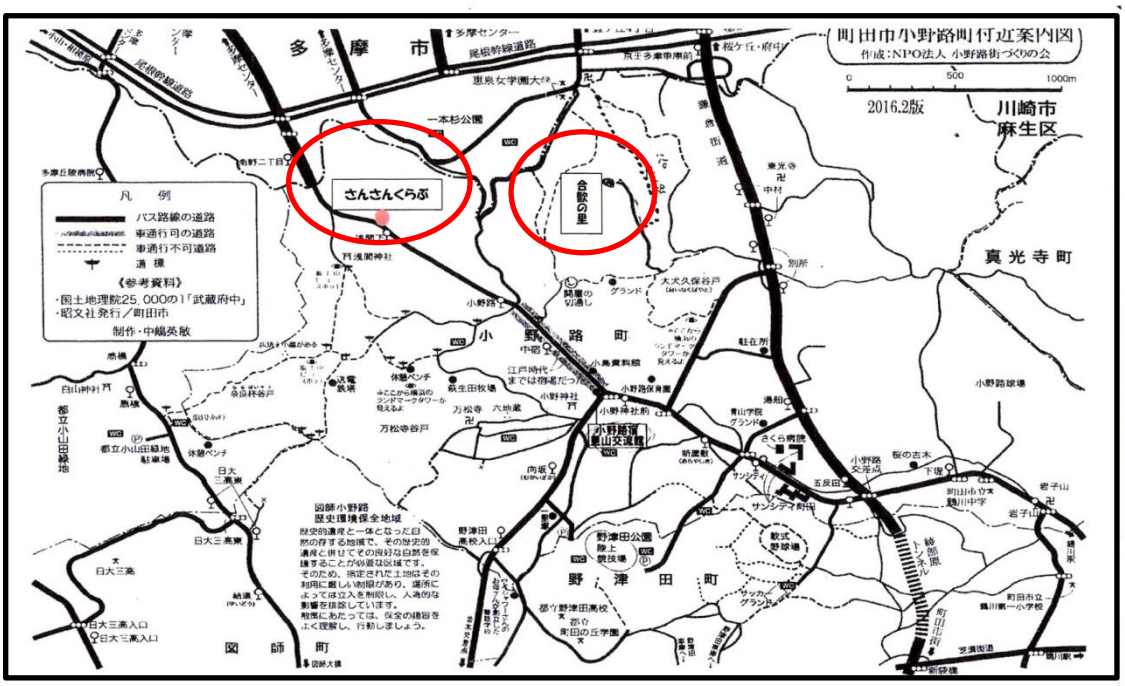
National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風をおこそう

NPOさんさんくらぶ
合歓の里2017 活動記録



小野路案内図

田んぼの見回り

４月２５日(火)晴れのち曇り

新緑の中を合歓の里に行くと野の花がオンパレード。持って行ったサトイモを畑に植える。田んぼや池を見て回る。東の小池はオタマジャクシでいっぱい。

田んぼの代掻き

５月７日(日)晴れ

田んぼに入れてあった落ち葉の山を広げて均し、耕運機でかき回し、大人も子どもも一緒に代掻き。サトイモ畑の草取り。椅子を並べ焚き火を囲み、弁当を食べる。高くは藤の花が見事、低くは地蔵の祠の裏にキンランの群落が花盛り。午後は小さい田をかき回し、新田開発にも取り組む。

肥料撒き

５月２０日(土)晴れ

さんさんくらぶの倉庫の道具を出し、全員が少しず持って蟻の行列のように合歓の里へ。牛糞の袋をみんなで畔まで運び、田んぼに撒き散らす。メインの田に６袋、小さい田に４袋。

くろぬり

５月２１日(日)晴れ

さんさん田んぼに上の田から水を入れ、耕運機をかけ、くろぬりをする。午後は学生や子どもたちと里を一巡、自然観察を行う。

田植え準備

６月４日(日)晴れ

合歓の里の生き物リストを作る（自然観察用）。田植えの手順を確認。傷害保険の手配。サトイモはしっかり伸びていた。雨が降らず水不足、今年は上の田んぼと入れ替えて田植えをすることになる。

田植え本番

６月１１日(日)曇り時々晴れ夕方一時雨

一本杉公園に集合して田んぼに向かう。現地集合も含めて総勢 40 人。11 時に儀式開始、その後、2 組に分かれて田植え。水面のない田植えは初めての体験。泥が深く、みな難儀しながらも楽しそうに植える。昼過ぎには植え終わって野外食堂が開店。焼きそば、カレー、ピザの 3 品を提供、みんなしっかり食べる。1 時からはマイクを使ってメンバー自己紹介。自然観察ゲームをやり、雨乞いの焚き火をする。空は曇って降りそうな気配。3 時過ぎには片付け解散。（その後、待望の雨で田んぼが一杯になり安堵する。メンバーに知らせる）。

見回り

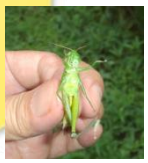
７月２日(日)曇り時々晴れ

集まったメンバーで田んぼに行ってみると、どの田も水を湛えて稲は元気に育っている。サトイモも大きくなった。合歓の木が花盛り、コウゾの実が熟れていて取って食べる。

夏のイベント

８月２０日(日)曇り

前日のすさまじい落雷、豪雨で、夏のイベントは集まりが悪い。田んぼは何とか安泰。穂が出て塩辛トンボとおびただしい蝗が飛んでいた。里芋は 1.5 ㍍ぐらいに伸びる。クモの巣標本づくりはできず。



稲刈り

１０月８日(日)晴れ

田んぼに集まって近況報告の後、さっそく稲刈り。東側の暴風で倒れた所から昼までに半分少し刈る。食事班はチキンラーメン入り芋汁づくり。1 時過ぎから残りの稲刈りと稲束づくり、ハザ架け、太陽のもと長閑に進め、順当に進んで３時には終わる。畑の里芋と京芋を一部掘ってお土産にする。

稲の運び出し

１１月１日(水)晴れ

有志が集まって田んぼへ行き、干した稲束の運び出し。天野農園に軽トラックで運び込む。

脱穀・籾摺り

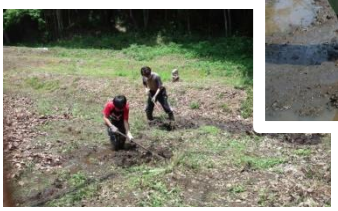
１１月１２日(日)快晴

10 時半、天野農園に 15 人が集合、脱穀機が動き始め、順次交代・分担しつつ作業を行う。脱穀は昼に終わってモミで 90 キロ。庭でみんなでお弁当、午後は籾摺り、玄米で 63 ㌔になった。

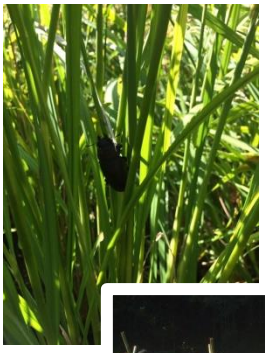
餅つき

2018 年１月１４日(日)快晴

9 時にさんさんくらぶに集合してストーブ２つをセットして米の蒸しを始める。10 時過ぎにはメンバーが参集、40 人を超えた。かまども順調で 10:20 ごろからどんどん搗く。1 時には搗き上がり手締めを行う。以後は餅と飲み物を囲んで一年の反省会。子どもから高齢者まで実に多彩なメンバーが集まり、お互いの交流も活発な一年だった。



☆稲刈り



☆脱穀

☆お餅つき